

第304回 コンクリートセミナー

多様化するニーズとコンクリートのソリューション — 耐久性向上、維持管理の合理化、リサイクルの技術展開 —

主催 一般社団法人セメント協会

後援 国土交通省九州地方整備局、土木学会西部支部、日本建築学会九州支部、日本コンクリート工学会九州支部、日本建設業連合会九州支部、建設コンサルタンツ協会九州支部、九州橋梁・構造工学研究会、全国生コンクリート工業組合連合会九州地区本部

趣旨 コンクリート構造物に対しては、長寿命化、維持管理の合理化、環境負荷低減、資源有効活用という諸課題を克服し維持・進展させて行くことが求められています。本セミナーでは、その解決に向けた行政の対応と学識者の研究動向の一端を九州地区での研究・技術開発の動きをからめ解説します。また、東日本大震災で教訓を残した災害廃棄物の処理・利活用に向けた広域連携など日本全体での対応が迫られる問題の現状と対応の在り方を提示します。

- 日時 2015年2月5日(木) 10:00～17:10
- 場所 博多都ホテル 3階・孔雀の間 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-1-1
- 定員 200名(定員になり次第締切させていただきます)
- 受講料 1名あたり10,000円(税込)・テキスト代を含む
- 申込先 受講ご希望の方は、2015年1月28日(水)までに、① 受講申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込ください。
- ② 受講料は、「郵便振替」(加入者名):一般社団法人セメント協会、口座番号:00170-9-196803)で下記宛お振込みください。
- ①②を確認のうえ、受講券を送付させていただきます。なお、お申込みされた後にご欠席の場合、セミナー終了後にテキストを郵送致します。
- また、銀行振込希望の方は、下記宛ご連絡下さい。
- 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4
一般社団法人セメント協会 普及部門
TEL:03-5200-5060 FAX:03-5200-5062
- CPD 土木学会認定CPDプログラム(JSCE14-0689 5.7単位)
- CPDS 全国土木施工管理技士会連合会認定CPDSプログラム(281085 6単位)

●会場



講演

1 10:00～11:00
九州地方整備局をめぐる最近の話題
 — グランドデザイン2050策定を踏まえて —
 急速に進む人口減少や巨大災害の切迫等、国土を巡る状況変化や危機感を共有しつつ、国土づくりの理念や考え方を示す「国土のグランドデザイン2050」が平成26年7月に取りまとめられ、九州においてもグランドデザインで示された考え方に基き、防災・減災、国土強靱化、インフラ老朽化対策等の取組みを着実に進める必要がある。また、建設工事の品質確保や担い手確保等を目的として、品質法改正を踏まえた取組みや総合評価落札方式における新たな取組み等も進める必要がある。本講演では、九州地方整備局をめぐる最近の話題を紹介するとともに、コンクリート構造物の品質向上や長寿命化に関する取組み等を紹介する。
 キーワード: グランドデザイン、国土強靱化、インフラ老朽化対策、コンクリート、品質向上、長寿命化
 国土交通省九州地方整備局 企画部長 平井秀輝氏

2 11:10～12:10
九州発「素晴らしきコンクリートの開発・コンクリート構造物の長寿命化へ向けたその一歩」
 平成26年3月、九州発の「素晴らしきコンクリート」を発刊した。本書は、九州の大学に在籍し、コンクリートに関する研究を進めているほぼ50歳以下の若手の研究者が思いを込めて執筆したものである。本講演では同書における九州発の新しいコンクリート技術を紹介する。また、九州地方整備局が制定した「土木コンクリート構造物設計・施工指針(案)」は、故松下博通九州大学名誉教授が生前に多くの時間を割き、精魂を込めて後世に残した九州発の指針である。現在、本指針をベースに動き出した、九州発のコンクリート構造物の長寿命化へ向けた取組みを紹介する。
 キーワード: 素晴らしきコンクリート、コンクリートと環境、長寿命化、九州基準(案)、基準間の整合
 九州大学工学研究院 社会基盤部門環境設計材料工学講座 教授 濱田秀則氏

特別講演 13:10～13:50
思い出のコマゴマ・散策
 九州工業大学名誉教授 渡邊 明氏

3 13:50～14:50
日本最古のRC集合住宅が語るもの
 — 軍艦島の耐久性調査から見る海水練りの可能性 —
 軍艦島には日本最初のRC造集合住宅をはじめ国内でもきわめて貴重な黎明期の鉄筋コンクリート建造物がある。この建造物群の劣化状態を評価し、その劣化メカニズムを理解することは極めて重要であり、その保存技術の確立に向けて努力することは、今後のRC造建造物の維持管理技術の策定に多くの知見をもたらすことになる。本講演では高濃度の塩化物イオンを含有したこれら建造物の調査結果について報告する。
 キーワード: 軍艦島、劣化、耐久性、塩化物、含水率
 東京理科大学工学部 建築学科 教授 今本啓一氏

4 15:00～16:00
コンクリート構造物の耐久性向上のための各種の取組みとそこから見てきたもの
 40年前に大学で受けた講義では、「コンクリート構造物は半永久的に長持ちする」と習った。それが今では、「コンクリート、本当に大丈夫か?」と驚かされる状況にある。本講演では、コンクリート構造物の耐久性向上のために自身がこれまでに行った各種の研究・技術開発を俯瞰する。また、その過程で生まれたコンクリートや耐久性向上技術への思いを述べ、過去—現在—未来へと繋がるコンクリート構造物のあるべき姿を皆さんと考えたい。
 キーワード: コンクリート構造物、耐久性向上技術、過去—現在—未来、シラスコンクリート、塩害
 鹿児島大学大学院 理工学研究科 海洋土木工学専攻 教授 武若耕司氏

5 16:10～17:10
震災から4年
 — わが街が震災に襲われたら? がれき処理と広域連携 —
 東日本大震災から約4年が経過した。本講演では、大規模自然災害時に多量に発生することが予想されるがれき(災害廃棄物)の処理と利活用について、東北地方で実施された事例を紹介するとともに、今後、発生が想定されている南海トラフ地震などでの、がれき処理への対応や広域連携のありかた等について概説する。
 キーワード: 東日本大震災、災害廃棄物(がれき)、処理、利活用、広域連携
 東北大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 教授 久田 真氏

第304回 コンクリートセミナー 受講申込書

●セメント協会普及部門宛 (FAX. 03-5200-5062) にお送りください。

申込日 月 日
 勤務先 TEL. — —
 FAX. — —

業種 官公庁 建設業 コンサルタント 生コン コンクリート製品
混和剤 学校 セメント その他()

住所 〒

受講者(連名可)

●業種は該当する□の中に✓印をつけてください。電話番号・郵便番号も必ずご記入ください。
 ●受講料は郵便振替・銀行振込致します。(どちらかに○をつけて下さい。)

右の欄は、受講券等をお送りするための宛名として、当方で切り取って封筒に貼付いたしますので、楷書でご記入ください。

受講券在中

□□□□-□□□□

都道府県 区町市郡

殿

●勤務先等も必ずご記入ください。